

NS312ユーザーガイド

バージョン1.0

SilverStone Technology Co., Ltd.

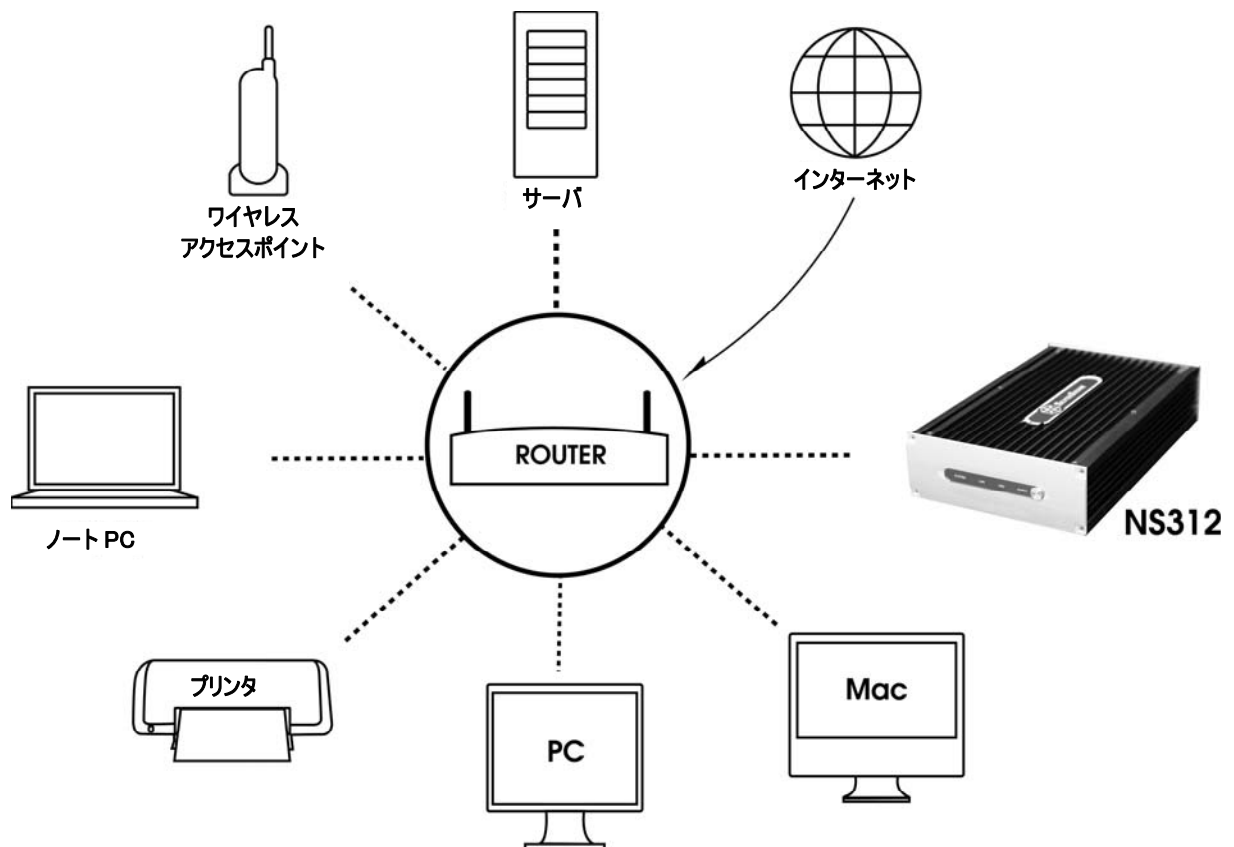
<http://www.SilverStonetek.com>

support@SilverStonetek.com

目次

SilverStone NS312の紹介.....	4
初回のハードウェアのインストール.....	4
NS312の起動.....	5
ご注意: NS312ディスクユーティリティフォーマットソフトウェアに よるHDDのフォーマット.....	10
NS312のセットアップ方法.....	11
ご使用のネットワークでのNS312の識別および使用.....	13
システム管理ページを開く.....	18
1. ユーザーおよびグループの管理.....	
A. ユーザーの追加.....	
B. ユーザーの削除.....	
C. グループへのユーザーの追加.....	19
2. ファイルの管理.....	20
A. ファイルサーバ.....	
B. FTPサーバ設定.....	21
C. NFSサーバ設定.....	22
D. ゲストアクセス設定.....	23
E. 共有管理.....	24
3. システム設定.....	25
A. ネットワーク設定.....	
B. 時間の設定.....	26
C. サーバの電源オフ.....	
D. 情報.....	27
E. ディスク使用量.....	
4. メンテナンス.....	28
A. ディスクユーティリティ.....	
B. ファームウェアの更新.....	29
C. 設定の保存.....	
D. 設定の復元.....	30
E. 工場デフォルトへのリセット.....	
アカウント管理.....	31
ログアウト.....	

NASとは?

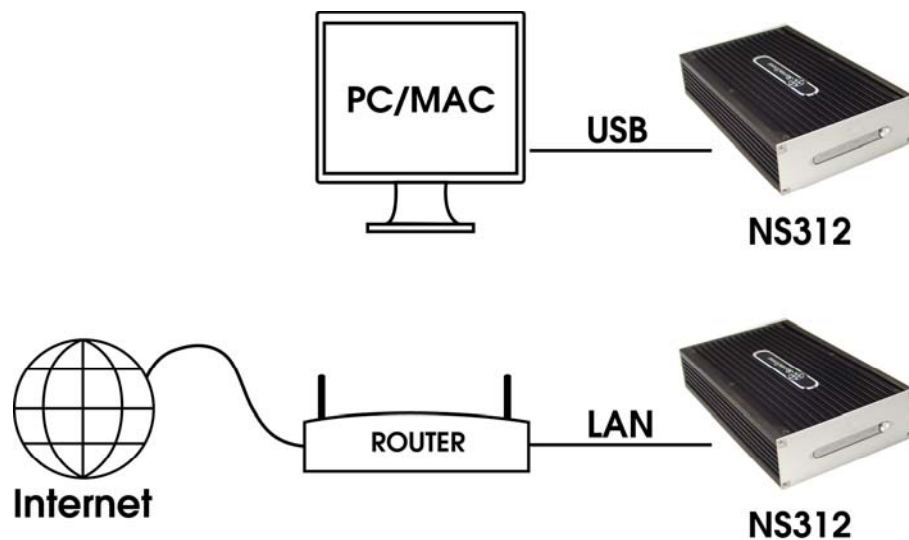


NASはNetwork Attached Storage(ネットワークアタッチトストレージ)の略称で、RJ-45ネットワークケーブルによって接続可能なHDDベースのストレージボックスを指します。同一のIPネットワーク領域上の全てのデバイスからアクセス可能で、より進んだバージョンでは外部からのデバイス(即ち他のIPネットワーク領域またはWWW)からもアクセス可能、“近くのネットワーク”(Microsoft Windows) /Apple Macintosh OS、Linux Samba経由でアクセス可能なストレージディスクとして識別されます。またユーザー/グループ権限の設定機能により、権限を持たない者によるアクセスから大切なデータ/ファイルを守ります。

NASをお使いになると、従来のデータセンターPCサーバを一日中操作する必要がなくなり、よりコンパクトで安定した、省電力、熱の発生が少ないコスト安でセットアップ容易なデバイスが、より便利な生活を実現します。

SilverStone NS312の紹介

どんな特色？



NS312は単なるネットワークストレージではなく、内蔵USBクライアントチップによりデュアル機能HDDボックスとなり、ネットワーク接続可能な場所ではNASとして、USB 2.0クライアントジャック経由ではポータブルHDD外付けエンクロージャとして使用できます。このデュアル機能により、ユニットにいつでもどこでもアクセスできるフレキシビリティが実現します。

初回のハードウェアのインストール

パッケージ内容一覧:

- | | | |
|---|---|---|
| 
1.NS312 主装置 | 
2.クイックインストールガイド | 
3.インストール CD-ROM |
| 
4. RJ-45 ネットワークケーブル | 
5. USB 接続ケーブル | 
6. 電源アダプタ |

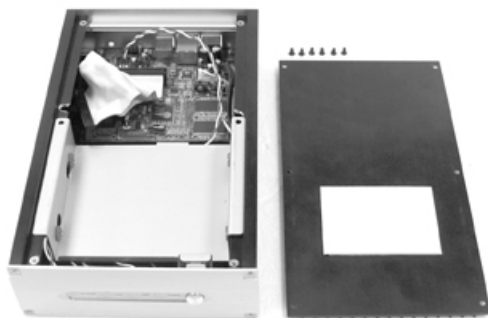
ハードディスクドライブはプリインストールまたはユーザーによる装着です。

NS312の起動

組立

1. ハードディスクドライブを装着します。NS312のバージョンがプリインストールタイプであれば、ステップ1は省略してステップ2に進みます。

(1) NS312の上部カバーのネジ4本を外して開けます。



(2) アクセサリパックに含まれるネジを使って、HDDをブラケットに固定します。



(3) ブラケットに固定されたHDDに必要なケーブルを皆接続してから、ケース内に収めます。





- (4) 上部カバーをケースに戻してネジ止めます(その際上部パネルの吸熱パッドがケーブル類ではなくHDDの上部に来るよう、向きを合わせてください)。



2. 付属のRJ-45ケーブルと電源アダプタのコネクタをそれぞれ “LAN” と “DC IN” ジャックに挿します。



3. RJ-45ケーブルの他端をケーブルモデム、ルーター、ハブなどのネットワーク装置に接続します。これによりNS312はリモート側の他のユーザーからアクセス可能になります。(NS312においてこの手順は大変重要です。それはNS312は起動時に操作モードがNAS機能かUSBハードディスクドライブ外付けエンクロージャかをRJ-45ネットワーク活動の有無によって自動識別するためです。)



4. 電源アダプタの他端をコンセントに挿します。



5. フロントパネルの電源スイッチを押します。



NS312がインターネットに接続されていない場合は、NS312はネットワークケーブルなしで外付けHDDストレージ装置として使用できます。USBケーブルのB端をNS312に、他端をコンピュータのUSBに接続します。必要な手順はこれだけで、他の調整は不要です。



ご注意: NS312ディスクユーティリティフォーマットソフトウェアによるHDDのフォーマット
NS312を起動し管理ページを開くと、NS312からHDDのフォーマットが必要であるとのメッセージが表示されます。(新品のHDDでない場合は、コントロールパネル -> メンテナンス -> ディスクユーティリティとたどってNS312フォーマットツールをご利用ください。) NS312をNASおよびUSB 2.0 HDD外付けエンクロージャとして兼用する場合は、装着されたHDDをFAT32ファイルシステム形式にフォーマットします。HDDのフォーマットにはWindowsプラットフォームのPC/ノート型パソコンを使用しないでください。Windowsベースのフォーマットユーティリティは32GB以下のHDDパーティションにのみ対応しており、NS312に装着する大容量HDDには適していません。

NS312のセットアップ方法

1. NS312起動後、ウェブブラウザ(例: Microsoft Internet Explorer)でNS312にログインします。以下の手順は状況によって多少異なります。
 - A. ネットワーク環境にDHCPサーバがある場合 (DSLまたはケーブルモデムルーターのあるホーム/オフィス環境...)、付属CD-ROMに収録されているSearchNAS_for_silverstone145.exeファイルを実行してご使用のイントラネットがNS312に割り当てたIPアドレスを自動検出させます。管理目的ではなくファイル転送のためにNS312にアクセスする場合は、ウェブブラウザから[¥\\$STINAS](#) とタイプ入

カしてNS312にアクセスします。

- B. DHCP (Dynamic Host Configuration Protocol) ベースのネットワーク環境がない場合 (インターネットアクセスなしまたはコンピュータへのダイレクト接続...)、ご使用のコンピュータのIPアドレスが192.168.1.xの範囲であることを確認し、そうでない場合はIPアドレスを192.168.1.xのアドレス範囲に変更します。ここでは、192.168.1.34を例とします。

- i. Microsoft Windowsユーザーの場合 (XP Home/Professionalを参考として)
- “スタート”->“コントロールパネル”->“ネットワーク接続”の順にクリックします。
 - ご使用のネットワーク接続を右クリックします。
 - “プロパティ”→“全般”タグを選び、インターネットプロトコル(TCP/IP)をダブルクリックして設定ウィンドウを開きます。
 - “全般” → “次のIPアドレスを使う”を選び、ご使用のPC/ノート型パソコンのIPアドレスを192.168.1.34に、サブネットマスクを255.255.255.0に設定します。
 - “Ok”を2回クリックして設定を完了します。
 - 詳細設定についてはステップ2に進んでください。

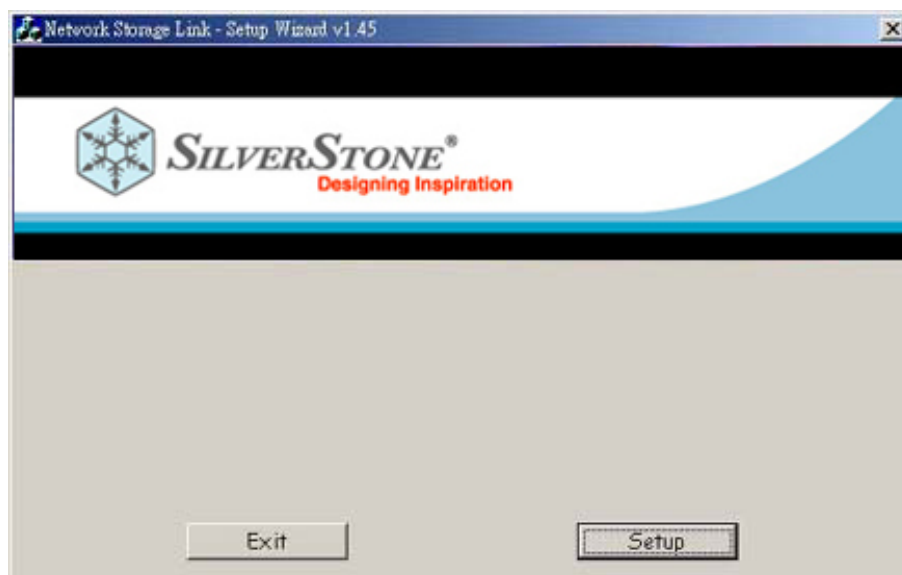
- ii. Apple Macintoshユーザーの場合(OSXを参考として)
- “アップル”内の“コントロールパネル”フォルダから“転送コントロールパネル”を選ぶか、直接以下のパスからファイルを開きます。(“ローカル Macintoshハードディスク”->“システムフォルダ”->“コントロールパネル” →“TCP/IP”)コントロールパネルは図のように表示されます。
 - “固定IPアドレスを使う”を選び、ご使用のパソコンのIPアドレスを192.168.1.34に、ネットマスクを255.255.255.0に設定します。
 - “Ok”を2回押して設定を完了します。
 - 詳細設定についてはステップ2に進んでください。

2. NS312へのログインには、デフォルトIPアドレス“192.168.1.209” (DHCPベースネットワーク以外)を使います。DHCPベースの環境では、付属ソフトウェアのSearchNAS_for_silverstone145.exeでNS312のIPアドレスを検出するか、デフォルトの近くのネットワーク名として“SSTNAS”をファイル管理ソフトウェアから入力することで、NS312ユーザーインタフェースにアクセスします。

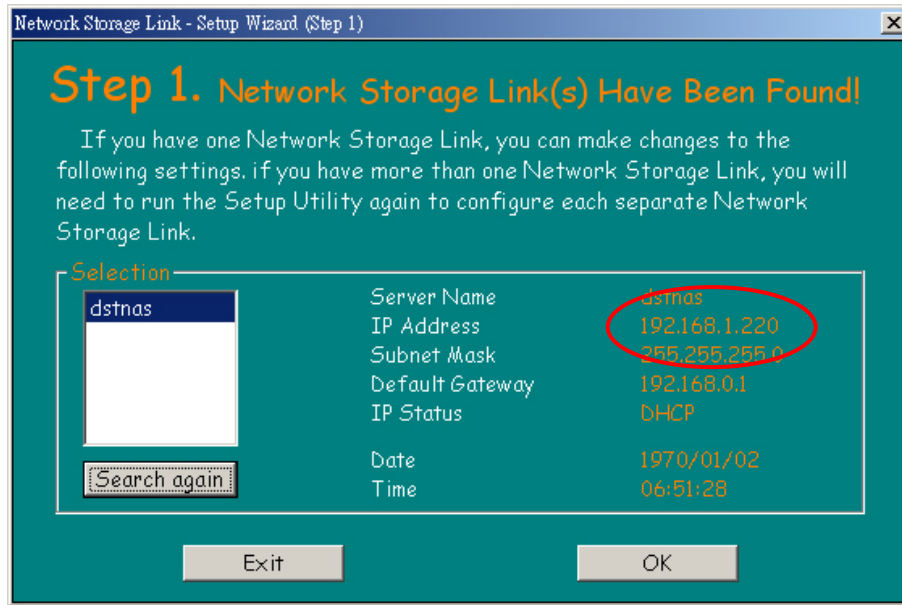
ご使用のネットワークでのNS312の識別および使用

ハードディスクフォーマット作業を終えたら、デフォルトで有効の“Anonymousアクセス”機能を使用してWindowsの“近くのネットワーク”上でのNS312を識別します。NS312のデフォルトNetBEUI名は“SSTNAS”で、ファイルブラウザから“SSTNAS”と入力してファイル交換用にanonymousアクセスエリアにアクセスできます。または付属のCD-ROMに収録されたSearchNAS_for_silverstone145.exeソフトウェアにより、ご使用のLANにおける現在のNS312の位置を知り、表示されたNS312をダブルクリックして下記に説明される設定を行う管理ページを表示させることができます。

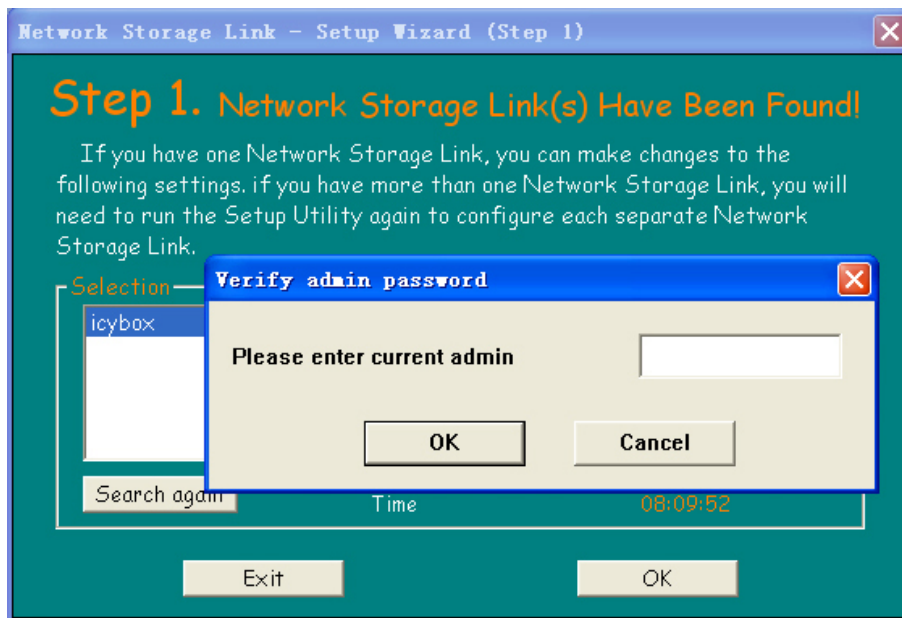
CDを入れて、“SEARCH NAS”プログラムを選び“SETUP”をクリックします。



右側に一連のIPアドレス情報が表示されるので、メモを取ります。



前もって調整されたパスワードを入れなさい “admin”



Network Storage Link - Setup Wizard (Step 2)

Step 2. IP Settings

☐ Set IP configuration manually

IP Address: 192 . 168 . 1 . 100

Subnet Mask: 255 . 255 . 255 . 0

Gateway: 192 . 168 . 1 . 1

DNS Server: 192 . 168 . 1 . 1

☒ Automatically obtain an IP address (DHCP)

An IP address must be specified in order to access the Network Storage Link from the network.

Back Next

置かれる次に時間後に歩むことを行きなさい

Network Storage Link - Setup Wizard (Step 3)

Step 3. Date and Time

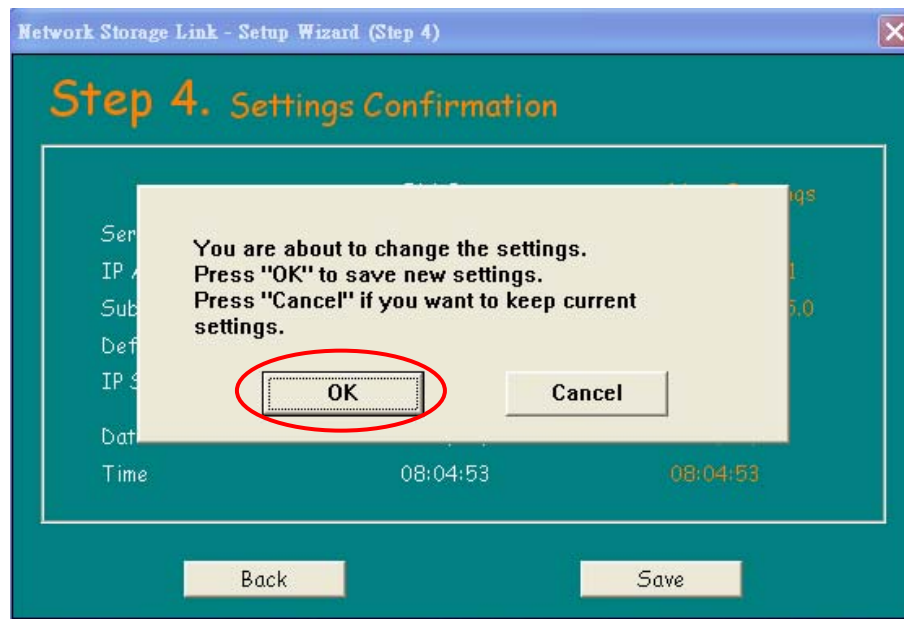
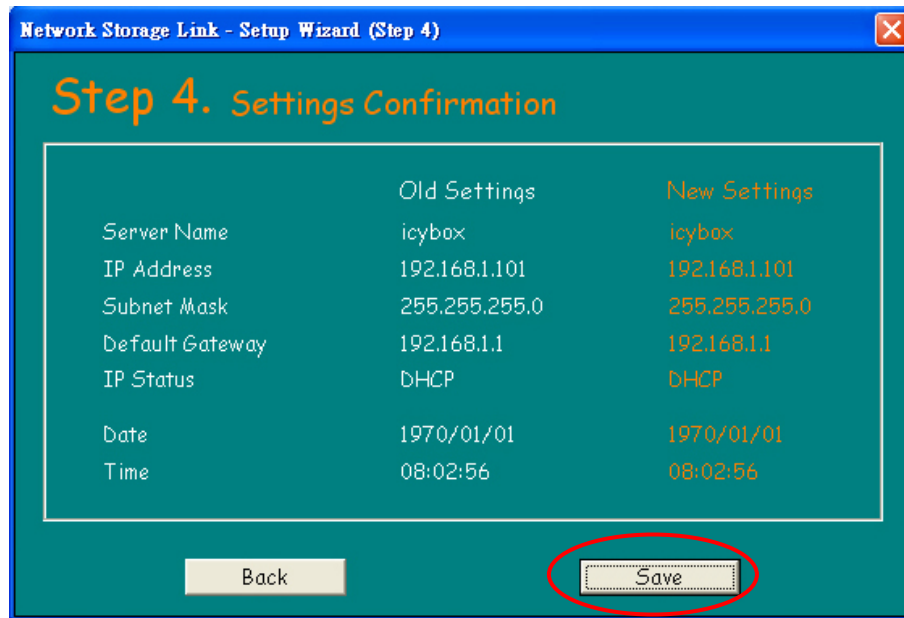
Time Zone: (GMT+08:00) Taipei

Date: 1970/ 1/ 1

Time: 上午 08:02:56

NTP Server: None

Back Next



Internet Explorerを起動し、アドレスにhttp://メモしたIPアドレスを入力、“Enter”を押すと、ウェブページが表示されます。ここでユーザー名およびパスワードとして“admin”を入力すると、セットアップページが表示されます。(セットアップページ表示後に“HDDのフォーマット”を行います)。



システム管理ページを開く

デフォルトの管理者アカウントおよびパスワードを入力します。ログイン用のデフォルト管理者アカウントおよびパスワードは共に“admin”です。これで以下の画面が表示されます。



1. ユーザーおよびグループの管理

ユーザーアカウントは“コントロールパネル”->“ユーザーおよびグループ”から管理します。

A. ユーザーの追加

- i. 新しく追加するユーザーアカウントおよびパスワード(確認のため2回入力)を入力します。この際プライベートフォルダの作成の有無およびディスク割り当て量の有無を設定できます。
“ディスク割り当て量”機能はFAT32形式HDDではサポートされません。
- ii. “保存”をクリックすると、アカウントが作成されます。

B. ユーザーの削除

- i. “既存ユーザー”リストから削除するアカウントをクリックします。
- ii. 下部の“ユーザーの削除”をクリックし、“Yes”をクリックすると削除されます。

C. グループへのユーザーの追加

- i. あるアカウントを既存のグループに登録するには、“既存のユーザー”リストの下

部にある“グループ”をクリックすると、画面には既存のグループが表示されます。ここで各レベルの権限を有するグループへのアカウントを“追加”または“削除”し、“保存”をクリックすると、グループ設定は完了です。

追記: グループの管理でもアカウント同様に追加/削除を行えます。



The screenshot shows the SilverStone web interface for User Management. The header includes the SilverStone logo and the tagline "Designing Inspiration". Below the header, there are tabs for "Control Panel" and "Personal Info", and a "Logout" button. A left sidebar contains a navigation menu with options: "Users and Groups", "User Management" (highlighted), "Group Management", "File", "System", and "Maintenance". The main content area is titled "User Management" and contains the following elements:

- Existing Users:** A list box showing a scrollable list of user names: admin, admin, admin, hcb, dcmw, and dcmw.
- User Name:** A text input field.
- Password:** A text input field.
- (Confirm):** A text input field for password confirmation.
- Description (optional):** A text input field.
- ☐ **Create Private Folder (Share)**
- Private Folder (Share) Location:** A text input field containing "Amv/EOL".
- ☐ **Enable Quota of** [] **MB**
- Buttons:** "Save", "Close Form", "Groups", and "Delete User".

2. ファイルの管理

NS312は、許可されたユーザーとお持ちのデータ、ファイル、ミュージック、ムービーをシェアする共有センターとなります。ここでは操作するイントラネット上でNS312を識別するのに必要な関連情報を設定します。

A. ファイルサーバ

ファイルサーバ設定により、NS312で作成されたどのユーザーがどの方法でアクセスするかを設定します。

i. Windows設定

- ii. この設定を“有効”にすると、NS312が他人のMicrosoft WindowsベースのPC/ノート型パソコンから“近くのネットワーク”経由で識別されるようになります。NS312をご使用のパソコンと同じ“ワークグループ”に属するように設定すると、パソコンから“近くのネットワーク”で近隣のコンピュータを探した場合にコンピュータ/デバイスとして認識されます。ご使用のイントラネット上にWINSサーバが作動している場合は、そのIPアドレスを“WINS サーバ”の欄に入力します。

The screenshot shows the SilverStone NAS web interface. At the top is the SilverStone logo with the tagline "Designing Inspiration". Below the logo is a navigation bar with "Control Panel" and "Personal Info" tabs, and a "Logout" button. A left sidebar contains a tree view with categories: "Users and Groups", "File", "File Server" (selected), "Share Management", "System", and "Maintenance". The main content area is titled "File Server Setting" and contains several sections: "Windows Setting" with "Enable" checked, "Workgroup" set to "NS312", and "Description" set to "NAS for ICS devices"; "WINS Server (Optional)" with three empty input boxes; "FTP Server Setting" with "Enable" checked and "Port Number" set to "21"; "NFS Server Setting" with "Enable" checked; and "Guest Access Setting" with "Enable" checked, "Enable Quota" unchecked, and "Guest-user Quota" set to an empty box followed by "MB". A "Save" button is at the bottom right.

B. FTPサーバ設定

FTP (ファイル転送プロトコル)は、FTPクライアントを利用してNS312にログインし、ファイルをアップロード/ダウンロードするのに使用します。ここでの項目にチェックを入れる/外すことでサービスを有効/無効にでき、転送ポートが指定できます(FTPデフォルト転送ポートは21ですが、しばしばハッカー攻撃の対象となるのでポートの設定に幅を持たせてあります。推奨値は100~65535です。)



SILVERSTONE®
Designing Inspiration

Control Panel Personal Info [Logout](#)

- Users and Groups
- File
 - File Server**
 - Share Management
- System
- Maintenance

File Server Setting

Windows Setting

Enable ☒

Workgroup

Description

WINS Server (Optional)

FTP Server Setting

Enable ☒

Port Number

NFS Server Setting

Enable ☒

Guest Access Setting

Enable ☒

Enable Quota ☐

Guest-user Quota MB

[Save](#)

C. NFSサーバ設定

NFS (ネットワークファイルシステム)は、Linuxベースのシステムにおいてユーザーがネットワーク経由で他の装置にアクセスするのを可能にします。NS312は NFSサービスに対応し、ここでの項目にチェックを入れる/外すことにより当機能を有効/無効にできます。



SILVERSTONE®
Designing Inspiration

Control Panel Personal Info **Logout**

- Users and Groups
- File
 - File Server**
 - Share Management
- System
- Maintenance

File Server Setting

Windows Setting

Enable ☒

Workgroup

Description

WINS Server (Optional)

FTP Server Setting

Enable ☒

Port Number

NFS Server Setting

Enable ☒

Guest Access Setting

Enable ☒

Enable Quota ☐

Guest user Quota MB

Save

D. ゲストアクセス設定

NS312にアカウント登録されていない人がアクセスを希望する場合はどうすればよいでしょう？ゲストアクセス機能のオン/オフで匿名ユーザーがNS312にアクセスするのを許可/拒否できます。さらに“割り当て量”機能により、匿名ユーザーを対象とした保存容量値を制限できます。“ディスク割り当て量”機能は、FAT32形式HDDでは無効です。

SILVERSTONE®
Designing Inspiration

Control Panel Personal Info Logout

File Server Setting

Windows Setting

Enable ☒

Workgroup

Description

WINS Server (Optional)

FTP Server Setting

Enable ☒

Port Number

NFS Server Setting

Enable ☒

Guest Access Setting

Enable ☒

Enable Quota ☐

Guest-user Quota MB

設定を完了するには、下部の“保存”をクリックして変更内容を有効にします。

E. 共有管理

共有管理には、NS312に保存されているデータ/ファイルの共有方法が含まれます。

- i. 共有名を作成し、NS312での実際のパスを指定し、説明を加えられます。
- ii. “Windows, FTPアクセス”をクリックすると、作成された共有はMicrosoft Windowsの近くのネットワークおよび他のFTPクライアント経由でアクセス可能となります。
- iii. “NFSアクセス”をクリックすると、作成された共有はNFSサービスクライアント経由でアクセス可能となります。
- iv. 共有フォルダを削除したい場合は、“既存の共有”リストから削除対象を選択して下部の“共有の削除”をクリックします。



3. システム設定

ここではNS312に関する情報を入手する設定方法が説明されています。

A. ネットワーク設定

NS312は、DHCPベースのネットワーク環境ではIPアドレスを自動取得しますし、デフォルトIPアドレスの192.168.1.253で作動させることもできます。ここではIPアドレス関連の設定が変更可能です。

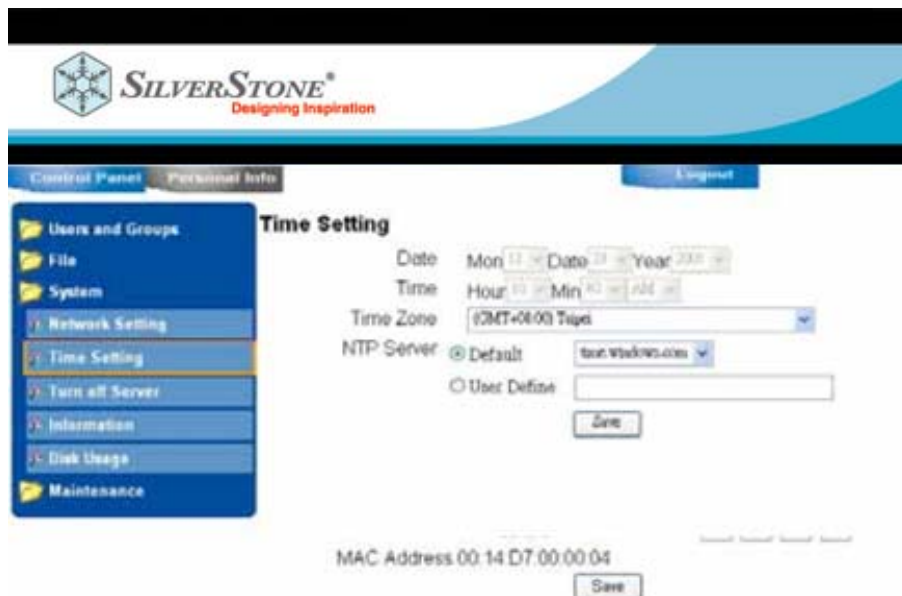
- i. ホスト名。これはNS312がご使用のネットワークにおける識別名となります。
- ii. IPアドレス設定。
- iii. IPアドレス関連設定(DHCP/固定IP)およびDNS設定は、ここで変更できます。
- iv. またここでNS312MACアドレスを確認できます。これはNS312をご使用のネットワーク環境でセットアップする際に必要となる場合があります。

v. “保存”をクリックすると、設定が保存されます。

The screenshot shows the SilverStone web management interface. At the top is the SilverStone logo with the tagline "Designing Inspiration". Below the logo are two tabs: "Control Panel" and "Personal Info". A sidebar on the left contains a menu with the following items: "Users and Groups", "File", "System", "Network Setting" (which is highlighted), "Time Setting", "Turn off Server", "Information", "Disk Usage", and "Maintenance". The main content area is titled "Network Setting". It includes a "Hostname" field with the value "asb1a". Under "IP Address Setting", there are two radio buttons: "Obtain IP Address automatically" (unselected) and "Use following IP Address" (selected). Below these are input fields for IP Address (192.168.1.220), Subnet Mask (255.255.255.0), and Default Gateway (192.168.1.254). Under "DNS Server Address", there are two radio buttons: "Obtain DNS Server Address automatically" (unselected) and "Use following DNS Server Address" (selected). Below these are input fields for Primary (192.168.1.213), Secondary, and Others. At the bottom, the "MAC Address" is displayed as "00:14:D7:00:00:04". A "Save" button is located at the bottom right of the form.

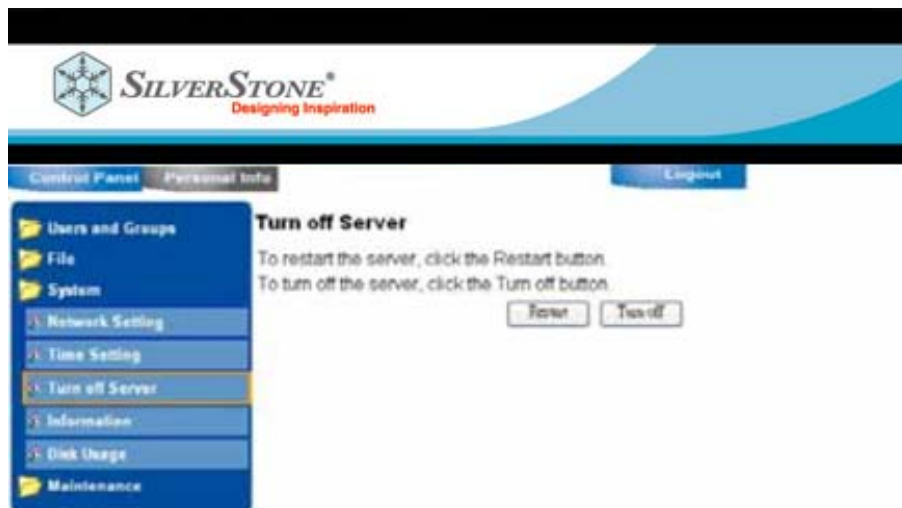
B. 時間の設定

NS312で使用する時間は、手動設定またはインターネットで既存のNTP（ネットワーク時間プロトコル）サーバを指定してNS312の時間を自動設定することができます。（NS312の時刻設定用NTP機能は、インターネット接続のあるネットワーク環境で使用する場合にのみ有効）



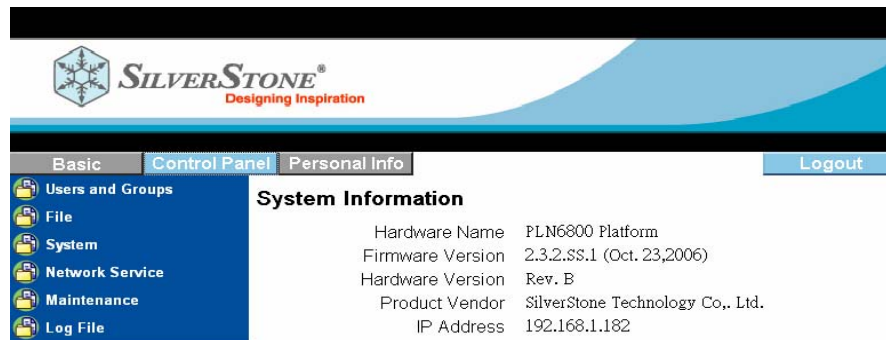
C. サーバの電源オフ

この機能により、リモート側からNS312の再起動またはシャットダウンが可能となります。この機能を実行するには“再起動”または“シャットダウン”をクリックします。



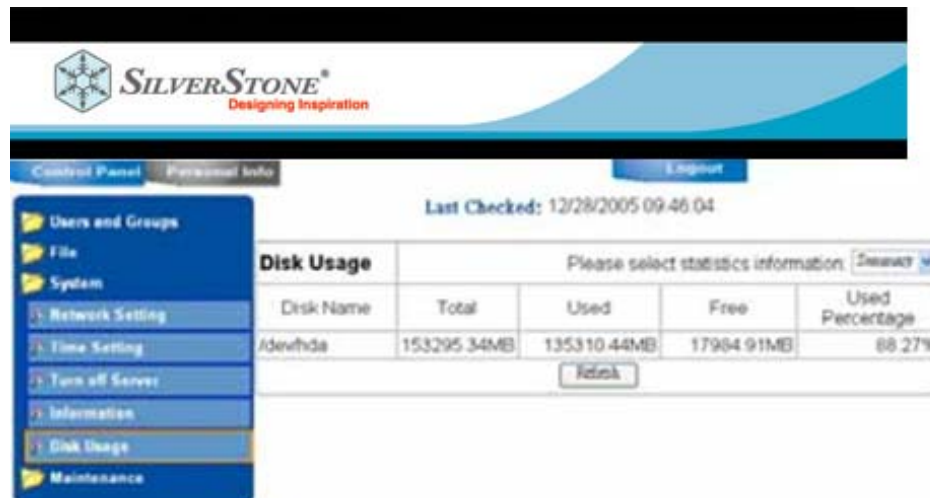
D. 情報

ここではNS312関連情報が表示されます。内容には製品名、モデル、ファームウェアバージョン(更新時の参考用)、ハードウェアバージョン、現在使用中のIPアドレスが含まれます。



E. ディスク使用量

この機能により、NS312に装着されたHDDの残り容量および使用済み%が表示されます。右上のプルダウンメニューより、HDD全体の情報または単一ユーザー情報を指定します。



4. メンテナンス

A. ディスクユーティリティ

“ディスクユーティリティ”により、ディスクのフォーマットまたはスキャンディスク機能が使用できます。NS312内のHDDフォーマット形式はext2/ext3/FAT32です。

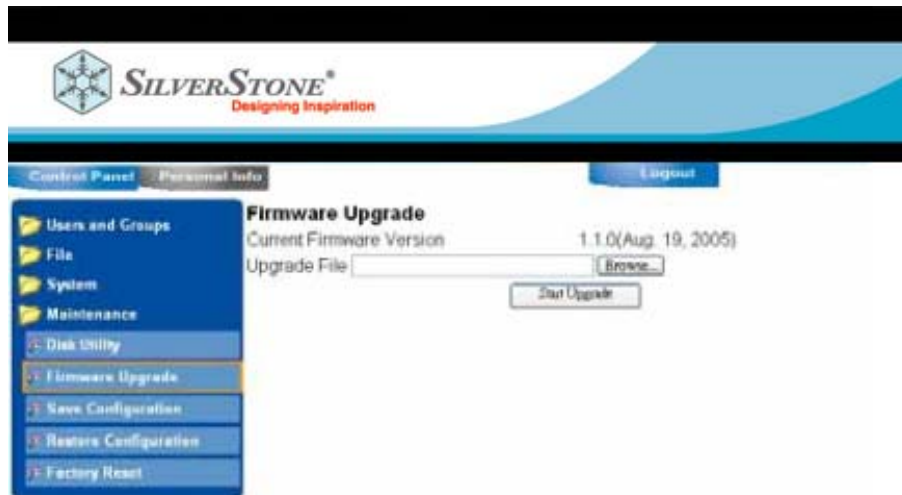
Microsoft NTFS形式はNS312ではサポートされていません。

NS312をWindowsシステム上でUSB 2.0外付けエンクロージャとして使用する場合は、HDDをFAT32形式でフォーマットしてください。ext2/ext3形式はUNIX/Linuxベースのシステムでのみ識別されます。



B. ファームウェアの更新

ここでファームウェアの更新が可能です。アップグレードの際SilverStone公認のファイル以外を使用した結果NS312が故障した場合は、SilverStoneはRMA サービスの実費をお客様に申し受けます。



C. 設定の保存

当機能により、NS312での設定内容はご使用のパソコンにバックアップできます。“保存”をクリックして設定内容のパソコンへのバックアップ先を指定し、“OK”をクリックするとファイルが保存されます。



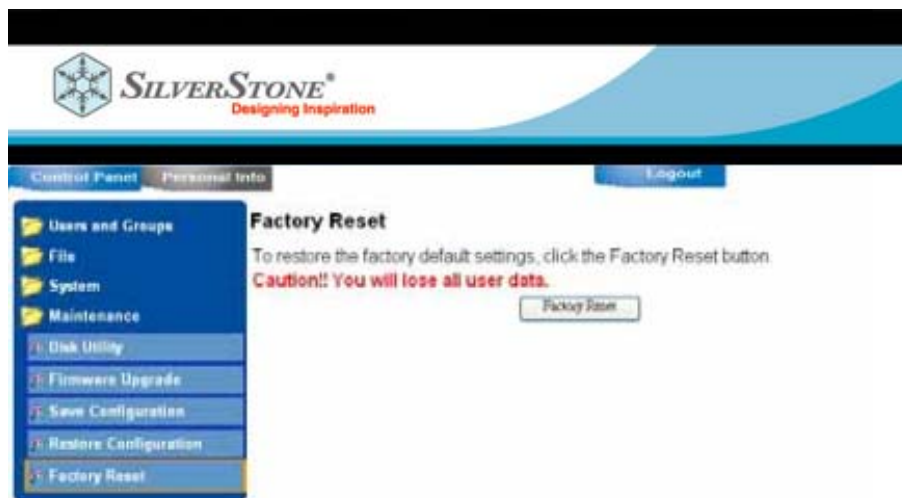
D. 設定の復元

設定を復元するには、“参照”をクリックして設定内容のバックアップファイルを確認し“復元”をクリックすると、復元プロセスが実行されます。



E. 工場デフォルトへのリセット

“工場デフォルトへのリセット”により、NS312上での設定は皆工場出荷時の設定値に戻ります。この操作前に必要な情報/データのバックアップを取ってください。



アカウント管理

“個人情報”ページからパスワードの変更、使用するユーザーインターフェース言語の選択、アカウントに関連したストレージ使用状況表示が行えます。

NS312システム関連設定 (コントロールパネル)にアクセス可能なのは“Admin”アカウントのみです。個々のユーザーが実行できるのは “個人情報”ページからパスワード変更およびストレージ使用情報表示のみです。

SILVERSTONE®
Designing Inspiration

Control Panel Personal Info Logout

Personal Information
Account

Account Information - admin

Change Password: [password field] (Confirm) [password field]

Language Preference: English

Description (Optional): [text area]

Disk Usage:

Quota	unlimited
Used	0.01MB
Percentage	-

Share List:

- movie (Writable)
- mp3 (Writable)
- public (Writable)

==== END LIST =====

Save Refresh

ログアウト

作業の終わりには“ログアウト”をクリックして、部外者による登録ユーザーアカウントを利用したNS312へのアクセスを防止してください。